

平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	キャリア交流事業費	担当部局庁	職業安定局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成15年度～平成25年度	担当課室	首席職業指導官室	首席職業指導官 伊藤 正史			
会計区分	労働保険特別会計雇用勘定	施策名	E-1-1: ハローワークの需給調整機能の強化、労働者派遣事業の適正な運営確保により、労働力需給のミスマッチ解消を図る				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	雇用保険法第62条第1項第5号	関係する計画、 通知等	公共サービス改革基本方針(平成23年7月15日改定(閣議決定))				
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)	中高年ホワイトカラー求職者等を対象として、登録制により求職活動に有用な知識等の付与、経験交流、キャリアコンサルティング等を集中的に実施し、これらの者の再就職の促進を図る。						
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	キャリア交流プラザを設置し、中高年ホワイトカラー求職者等を対象に、集中的に(支援期間4ヶ月)セミナー・ガイダンス、経験交流、キャリア・コンサルティング等を実施し、再就職の促進を図る。(20、21年度は、全国15箇所で開催(うち8箇所が民間事業者による事業の実施(市場化テスト))。22、23年度は、全国2箇所が民間事業者による事業の実施(市場化テスト)。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	当初予算	1,037	736	200	121	6	
	補正予算						
	繰越し等						
	計	1,037	736	200	121	6	
	執行額	747	419	106			
執行率(%)	72.0	56.9	53.0				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (24年度)
	キャリア交流プラザの支援対象者の内、就職した者(雇用保険被保険者資格を取得した者)及び自営を開始した者の割合 55%以上(21年度は民間・国合計)(事業実績となる就職は、単年度ごとに支援開始後7ヶ月時点の実績を踏まえて評価することとしているため、23年度の就職率は現時点では算出できない。)	成果実績	%	47.2	53.2	現時点では 算出不可	55
		達成度	%	85.8	96.7	現時点では 算出不可	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	支援開始者数 (21年度は民間・国合計)	活動実績 (当初見込み)	人	4858	235 (400)	279 (440)	— (300)
単位当たり コスト	1,469,019(円/就職件数)	算出根拠	事業運営経費/就職件数(平成22年度) =237,981千円/162件				
平成 24 ・ 25 年度 予算 内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	庁費	10	0	今年度限りで事業を廃止することにより減額となっている。 なお、職業講習等委託費として6百万円を要求しているが、これについては、事業の支援対象者のうち雇用保険被保険者資格を取得した者または自営を開始した者が単年度で5割5分を超えた場合、超えた人数に応じて受託者に就職促進費を支払う契約となっており、24年度の実績に応じて支払う可能性がある就職促進費の要求となっている。			
	土地建物借料	51	0				
	職業講習等委託費	60	6				
計	121	6					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	再就職に当たっての知識や準備が不足している中高年ホワイトカラー求職者に対する就職支援は重要である。
	-	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	本事業においては、就職率に係る目標以上の実績をあげた場合に、受託者からの請求に基づいて国が就職促進費を支払うこととしているが、23年度の就職率が確定していないため、現時点で就職促進費を支払っていないことによる。
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	受託者については、一般競争入札(総合評価落札方式)により選定している。
	×	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	本事業については平成21年度までは15箇所のキャリア交流プラザで実施していたが、行政刷新会議における事業仕分け、入札不調により平成22年度以降2箇所のキャリア交流プラザで事業を実施することとなり、実施箇所の大幅な減少による就職件数の減少に伴い、今年度における単位当たりコストは昨年度と比較すると増加している。
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	キャリア交流プラザ事業の利用者に対する利用者負担は求めている。
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	本事業の実施に当たっては、国及び受託者以外の第三者は介在しておらず、資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっている。
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	就職支援等に必要なものに使用している。
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	本事業にて行う就職支援については、対象者の就職率からみて、実効性のある手段となっている。
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	×	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	周知不足等により、当初見込んだほどの活動実績に至らなかった。
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	×	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	活動実績からみて、十分な活用が図られているとはいえず、キャリア交流プラザの周知のあり方を含め、検討が必要である。
点検結果	<p>行政刷新会議において「実施は各自治体／民間の判断に任せる」とされたことから、地方自治体において類似の事業が行われていない地域において、民間競争入札による市場化テストにより、民間事業者への委託を行うこととした。(平成22年7月から平成25年3月まで)。その実施箇所数については、当初9箇所を予定し民間競争入札を行ったが、うち7箇所において入札不調となったため、これを契機として更なる事業見直しを行い、当該7箇所の実施を取りやめ、平成22年度以降、全国2箇所で開催しており、さらに、本年度末をもって事業廃止することとしている。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
廃止	キャリア交流事業費は、政策効果を勘案し廃止すること。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
段階的廃止	事業は24年度限りで廃止するが、24年度の実績に応じて受託者に支払う可能性がある就職促進費を要求。		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	22-678	平成23年行政事業レビュー	23-615

※平成23年度実績を記入

厚生労働省
106百万円



【予算示達】

都道府県労働局(2局)
106百万円

・運営に係る費用(民間事業者の土地建物借料を含む)
53百万円



・事業実施経費(委託費)



【公共サービス改革法に基づく民間競争入札(総合評価入札)】

〔民間事業者による事業の実施:
埼玉局〕
A.(株)ミネルバイインターナショナル
26百万円

〔民間事業者による事業の実施:
千葉局〕
B.(株)ミネルバイインターナショナル
26百万円

〔公共サービス改革法に基づく民間委託事業の受託〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
委託費	キャリア交流プラザ事業の運営等	26			
計		26	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
委託費	キャリア交流プラザ事業の運営等	26			
計		26	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ミネルバイインターナショナル(埼玉)	キャリア交流プラザ事業の運営	26	1	75.8%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ミネルバイインターナショナル(千葉)	キャリア交流プラザ事業の運営	26	1	74.7%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					